

えんでこ 運営推進会議録

日時 令和8年7月17日(金) 15:00:~15:45 えんでこトレーニングルーム

1 委員自己紹介

出席： 小野様（利用者代表） 桜井様（利用者家族代表）
阿部様（内野西新町自治会民生委員） 大平様（地域包括支援センター赤塚）
遠藤様（内野リハ道場、管理者） 大津（管理者）
欠席： 江口様（平和台自治会長） 高橋（事務局長）

2 運営状況、利用者状況

①「運営状況」

職員体制

生活相談員	専従と兼務	計2名
介護職員	専従と兼務	計5名
看護職員	兼務	計3名
機能訓練指導員	兼務	計3名

- ・介護員は 経験年数10年以上が3名 5年以上が2名
- ・介護福祉士資格保持者 4名

※令和8年介護報酬改定に伴い、6月より処遇改善加算と実費（飲食事代金）の改定

職員等処遇改善加算 9.2% → 12.7%

昼食代（飲み物代含む）630円 → 680円

②「利用状況」（6月現在）

登録者数 54名

男女別数 男性：30名 女性：24名で 男性が多い。

平均年齢 82.35歳

曜日別利用状況は 定員18名で、火曜・土曜に空きがあるが他の曜日は定員に達している。

3 事故・ヒヤリハット・にやりもっと

- ・外出時の転倒・骨折事例あり→本人が大丈夫と言っても車椅子に乗ってもらうべきだった。
 - ・転倒事故が目立った（同利用者に集中）→ 危険とを感じる場面は声掛けを徹底している。
ケアマネ、家族と情報共有しての改善策とし、下肢筋力を強化するための他事業も利用する事に。
- それ以降、転倒回数が減少傾向 本人への注意喚起は継続している。

- ・ 送迎時に到着地近くでシートベルトを外し、スライドドアを開けてしまうという事があった→車を止めドアを閉めロックをしてから走行した。
→「送迎時マニュアル」の見直し。 出発時と都度のロック施行を徹底した。
- ・ 魚せんべいを作っている利用者様が「友達のそのまた友達に美味しいと褒められ、えんどこまで買いに来てくれた 魚せんべいが美味しいとの話が広がり、やりがいを感じる」と嬉しそうにお話し下さる。
- ・ 孫さんに「えんどこ以上に良いところはない、こんなところは他には無い」と言われた。「自分は幸せ、頑張らないと」と他者と話していた。お孫さん、介護経験者との事。

4 非常災害時の取り組み

- ・ 自然災害への備えや対応についての強化。
6月—火災時の避難訓練を実施した。 発生から避難完了まで4分30秒程。
訓練後、水消火器で消火器使用手順を確認した。
訓練実施後の職員アンケートでは、今後の課題、改善点等が明確化した。

5 活動内容

- ・ 春には毎年恒例のえんどこ味噌作り 慣れた手つきになってきた。
- ・ 畑では野菜の種まき、苗植え 今年は落花生に初挑戦 そら豆、ジャガイモ、さつま芋、なす、ピーマン、しし唐等。 夏の収穫時期になり今年も立派な野菜が育った。これから冬野菜を作る予定。
- ・ 桜、藤の花見へお出かけ。
チューリップフェスティバルへ参加し、万代橋まで育て上げた花を見物に出かけた。
- ・ 包丁研ぎは職人技で、地域の方達からも注文が多くなっている。
薪仕事はチームプレイで、意気の合った作業が定着してきた。
- ・ 講師による綿糸でのコースター作りは、綿の種植えをするところから行っている。
- ・ 着なくなった着物のリメイクの為の裏地取り。 根気の要る作業です。
今後、リメイクされた小物や衣類の展示会を開催予定。

- ・ まちづくりセンターでのえんでこPR活動は、畑の採りたて野菜が大好評。
今年は毎週水曜日に変更し、多数の利用者様に社会参加活動をして頂いている。
- ・ 5月には大きなこいのぼりがえんでこの天井から、見守ってくれていた。
6月は天井が華やかな風鈴に代わり夏の風物詩に 現在、七夕の笹飾りと短冊が加わり
更に利用者の皆さんを楽しませてくれている。 皆さんの願いが届きますように・・・

6 今後の取り組み

- ・ 猛暑に対する熱中症対策の強化。
- ・ 健康と体力下肢筋力低下予防のためのトトレニング、歩行訓練。
- ・ 法人全体での災害（地震）避難訓練と机上訓練。

7 質疑応答・感想

桜井様

地震発生津波注意報発令時、送迎時は職員1名で数人の利用者の対応しなければならない事が心配です。 → 職員は毎年1回は机上訓練を行いR402号線を利用している方の避難場所やルート確認をし、その他車内常備品、避難所までの安全な移動方法等を学んで備えています。

また、1台の乗車人数を出来る限り少なくしています。

阿部様

事故・ヒヤリハットで走行中にドアを開けてしまった方は怪我等は無かったのでしょうか。
→ スピードは出しておらず、怪我等なく大事には至りませんでした。

大平様

常に沢山の作業や活動を行っていると思う。 このまま続けてほしい。

遠藤様

事故報告で、転倒は同利用者集中との事、対策はどのようにしていますか？

→3.事故報告参照

※次回は、R8年12月を予定しております。
ご協力をお願いいたします。